



あま市立
宝小学校
TAKARA ELEMENTARY SCHOOL

学校だより

たから

R8.9.2 発行

学校教育目標

芽ばえ輝く ～ 未来を拓く 5つの芽～

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

一人一人の「芽」が、

また伸び始めます

長かった夏休みが終わり、静かだった校舎に、子どもたちの明るい声が戻ってきました。久しぶりに会った友達と笑顔で言葉を交わす姿、夏休みの出来事をうれしそうに話す姿、少し緊張しながら教室へ向かう姿——どの表情からも、新しい学校生活への思いが伝わってきます。

保護者の皆様には、夏休み中のお子様の健康管理や生活を支えていただき、ありがとうございました。また、地域の皆様には、日頃から温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。こうして全校の仲間とそろって新学期を迎えられることを、大変うれしく思います。

9月から12月は、学習はもちろん、宿泊行事や校外学習、出前授業など、仲間と力を合わせる機会が多くあります。初めから上手にできることばかりではありません。思うようにいかず、迷ったり失敗したりすることもあるでしょう。しかし、その経験の中にこそ、大きく伸びるきっかけがあります。

本校の教育目標は、「芽生え輝く ～未来を拓く 5つの芽～」です。たくましさ、学び、優しさ、努力、信頼という一人一人の芽は、毎日の小さな行動によって育ちます。元気に挨拶すること、友達の話を最後まで聞くこと、分からない問題にも取り組んでみることに、係や当番の仕事を丁寧にやること、約束を守ることに——そうした一つ一つを大切にしていきます。

教職員一同、それぞれのよさや頑張りを丁寧に見つめ、子どもたちが「やってみよう」「また挑戦しよう」と思えるよう支えてまいります。今後も、家庭や地域の皆様と手を携えながら、宝っ子の成長を応援していきたいと思ひます。

生活のリズムを少しずつ整えましょう

夏休み明けは、朝起きることや授業に集中することに、いつも以上の力が必要です。大切なのは、初めから完璧にすることではなく、少しずつ学校生活のペースに戻していくことです。

「朝、自分で起きられた」「朝食を食べて登校できた」「授業の準備ができた」など、小さな前進を認める

ことが次の意欲につながります。校内でも、できたことや頑張ろうとしている姿を見つけ、温かい言葉を届けていきます。

9月は防災について考える月です

9月1日は「防災の日」です。本校でも9月4日に、地震と火災を想定した避難訓練を行います。訓練では、自分の命を守る行動とともに、放送や先生の話をよく聞き、落ち着いて避難することの大切さを確認します。

災害は、いつ起こるか分かりません。ご家庭でも、避難場所や連絡方法、非常持出品について、お子様と話し合っていただければと思います。学校で学んだことを家庭で話題にし、家庭で確認したことを学校生活にも生かすことで、防災への意識はさらに高まります。

まだ続く暑さに気を付けます

暦の上では秋を迎えますが、厳しい暑さが続くことも予想されます。校内では、気温や暑さ指数を確認しながら、活動内容や休憩の取り方を調整します。また、こまめな水分補給や帽子の着用、体調が悪いときに早めに伝えることを呼びかけます。

登校前に、顔色や食欲、睡眠の様子などを見ていただき、普段と違う様子がありましたら学校へお知らせください。本人が「大丈夫」と言っている場合でも、疲れが残っている場合があります。ご家庭と連絡を取り合いながら、安全を第一に進めてまいります。

保護者の皆様へ

新学期の始まりは、楽しみと同時に、心や体に負担がかかりやすい時期でもあります。「いつもより口数が少ない」「朝の支度に時間がかかる」「学校のことを心配している」など、気になる様子がありましたら、遠慮なく担任や学校へご相談ください。小さな変化を早めに共有し、一緒に考えていきたいと思ひます。

また、登下校の見守りや温かい声かけは、子どもたちの安心につながっています。引き続き、それぞれの立場で無理のない範囲からお力添えをいただきましたら幸いです。